

流通合理化事業活動の概要

事業者：スマートラストマイル協議会



計画概要

AI診断による配送ルートの最適化で、曜日毎の車両積載量の不均衡とフォロー便を解消し、トラック待ち時間の解消および配送時間の短縮を目指す。

また、主にバックヤードの狭い小規模外食店舗においてモバイル冷蔵庫を導入し、荷受能力の向上を図り納品を集約させることで、輸送回数の削減を図る。

目標

AI診断による配送ルートの最適化で、令和10年度までに30%以上の輸送時間削減を目指す。

現状値（R6）1,725分/週→1,173分/週（32%減）

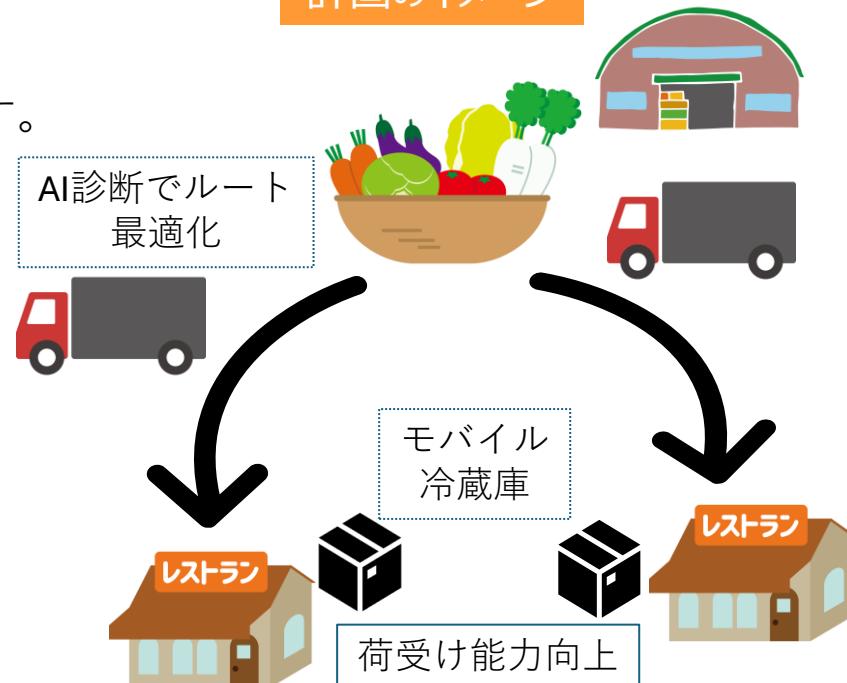
荷受能力の向上で、令和10年度までに輸送回数の削減を達成する。

現状値（R6）245台→167台（32%減）

食料システムへの寄与

本事業活動により、外食向け輸送を効率化し、新鮮な食材を安定的に店舗へ供給する体系を整備する事で、高まりつつある需要に対応する小口外食向けフードチェーンモデルを形成する。

計画のイメージ



(2026年1月16日認定)